

第2回 めいほう協議会議事録

日時：令和7年10月23日（木）13:30～15:15

場所：大教室

出席者：めいほう協議会委員7名、校長、副校長、教頭、グループリーダー

（1）会長挨拶

- ・お集まりいただきありがとうございます。本日はよろしくお願いします。

（2）令和7年度学校評価報告書について各グループからの中間報告

① 教育課程・学習指導

- ・現時点では、授業評価アンケートに基づき授業改善を行っている。
- ・研究授業および自教科の授業参観を行い、その後、研究協議を実施している。
- ・タブレット等のICT機器を活用し、生徒が意見を表出しやすい授業づくりに取り組んでいる。

② 生徒指導・支援

- ・現在の生徒の様子として、一部に例年より落ち着かない傾向が見られる。生徒指導が増えており対策が必要である。
- ・一方で、真面目に学校生活を送る生徒が多数である。
- ・教職員間で相談事例の共有を行っている。
- ・今後は集会等を活用し、規範意識の醸成を図っていきたい。
- ・整理整頓など、日常的な指導についても引き続き重視していく。
- ・文化祭では、オープニングセレモニーおよびエンディングセレモニーを生徒主体で実施することができた。
- ・ボランティア活動についても継続して取り組んでおり、地区センターや小学校での活動を行っている。

③ 進路指導・支援

- ・総合的な探究の時間等を活用して進路指導を行っている。
- ・進学については、総合型選抜を中心に成果が出ている。
- ・就職活動については、ほぼ9月時点で結果が出ており、継続活動中の生徒も現在努力を続けている。

④ 地域との協働

- ・外部機関の活用として、外国につながるのある生徒を対象に「あーすぷらざ」を訪問する企画を実施している。
- ・同施設で開催されている日本語教室に参加している生徒もいる。
- ・外国につながるのある生徒・保護者向けの行政書士相談会についても、あーすぷらざと連携して実施している。
- ・今年度の1年次生から外国につながるのある生徒が増加し、外部機関との連携の重要性が一層高まっている。

⑤ 学校管理・運営

- ・今夏、体育館天井工事を実施した。
- ・防災については、職員の防災研修会を夏季休業中に実施し、生徒の避難訓練は先日実施した。
- ・今後は、生徒を対象としたDIG研修等を実施し、防災教育の充実を図っていきたい。
- ・毎月の職員会議において、不祥事防止研修を実施している。不祥事防止動画を視聴したほか、本校独自の取組としてグループ協議も行い、実践的な理解が深められた。

(3) 質疑応答

- ・日常の積み重ねが重要であるという点に同意する。
- ・小中学校で課題を抱えていた生徒が、積み重ねを通して自己肯定感や安心感を高めている事例がある。
- ・防災については、生徒が自分事として考えられる取組みが重要である。
- ・将来に希望を持つ生徒が多く、授業見学を通して、生徒の成長の様子を実感した。
- ・生徒の学習レベルに応じた科目設定など、「わかった・できた・つながった」を重視し

た教育を実感した。

- ・国際色豊かな文化祭であったが、多様なルーツを持つ生徒を受け入れる中での課題はあるか。

→多言語の生徒が在籍し、日本語理解にも差がある中で、同一内容での指導が難しい場合があり、現在支援体制を検討している。

- ・興味関心に応じて科目を選択している生徒の姿がよく分かった。

- ・進路が定まりにくい生徒への指導について、どう対応しているか？

→1年次の職業人インタビュー、年2回の分野別進路ガイダンス等を開催している。

また希望者に対して、夏季休業中にインターンシップを実施している。総合的な探究の時間を中核として年次に応じた指導を行い、3年間かけて進路について具体的なイメージを作らせている。

- ・授業で掲げる「わかった・できた・つながった」、生徒指導で掲げる「かかわる・寄り添う・見守る」が実践されていることを授業見学から実感した。
- ・進路指導についても生徒と丁寧に向き合っている点を評価する。
- ・校庭から体育館への動線整備など、学校運営面も評価している。

(4) 校長より

- ・様々な課題を抱える生徒、様々な支援を必要とする生徒がいるが、勉強についていけなくて学校に来られなくなることを避けたい。
- ・多くの生徒を社会へ送り出すため、「わかった」という喜びを感じられる授業づくりやICT活用に取り組んでいる。
- ・どの生徒も学校で良い経験をさせて社会に送り出していきたい。
- ・これまでの支援を継続するとともに、今後増加が見込まれる外国につながる生徒への対応についても、地域と連携しながら取り組んでいきたい。
- ・地域で認められる学校でありたい。地域とともに生徒を育てていきたい。

(5) 次回開催について

- ・次回は3月開催を予定している。